

噫ああとくべつ特別攻撃隊出撃しゅつげき（松口月城まつぐちげつじょう）

出動しゅつどうの 写真しゃしん 涙なみだを 払はらって 看みる

勇奮ゆうふん 今いま 国難こくなんに 赴おもむかんと 欲ほつす

撃滅げきめつの 精神せいしん 烈火れつかの 如ごとし

大なる 哉かな 忠胆ちゅうたん 又また 義肝ぎかん

勇士ゆうしの 面上めんじょう 皆みな 笑えみを 含ふくむ

噫ああ 此この 肉弾にくだん 此この 爆弾ばくだん

解説 太平洋戦争の緒戦に日本海軍によって編成された特殊潜航艇の部隊に命名された「特別攻撃隊」で、これは決死的作戦であった。また、組織的な戦死前提の特別攻撃を任務とした部隊を意味するものでもあった。

語釈 ※特別攻撃隊＝決死の任務を行う部隊。略称は特攻隊。

※出動＝任に赴くために詰めている所から出て行くこと。軍隊などが出ていって、ある行動を起こすこと。※勇奮＝勇ましく奮い立つこと。※撃滅＝攻撃して全滅させること。

※忠胆義肝＝忠義一徹の心。※勇士＝勇敢な者、勇猛な者のこと。※肉弾＝肉体によって銃弾の様に敵陣に飛び込む攻撃のこと。

通釈 友人が戦争に出動する時の写真を見ると涙が止まらない。国難に対し奮い立ち、忠義一徹の心を抱いて、敵を全滅させる気概は烈火の如く秘めたるも、勇士は微笑みながら特別攻撃隊として散っていった。